

第4章 自由記入

第4章 自由記入

◆自由記入

全回答者 764 人中、男性 91 人、女性 107 人の計 198 人の回答が寄せられました。性別・年代別の回答者数は以下の通りです。

年代	男性	女性	合計
20 歳代	11	9	20
30 歳代	25	16	41
40 歳代	18	12	30
50 歳代	11	15	26
60 歳代	14	33	47
70 歳以上	12	22	34
合計	91	107	198

※ここでは寄せられた意見を性・年代別に基本的に原文のまま掲載します。

年代	性別	回答
20 歳代	男性	短絡的な疑問で、レディースディがあって、メンズディがないのはどういうこと？それがあるということは、まだまだ共同参画が進んでいない証なのかもしれませんね。男性が主に映る仕事場など、テレビの影響も大きい気がする（洗剤のCMを女性がやったりすること）。ままごとは女の子がやるものだと思ったのはいつごろからだろう。私の原風景は、クレヨンしんちゃんのナナちゃんです。テレビの力は強いし、男女共同参画にとっては手ごわい敵に思います。
20 歳代	男性	世間的に男女平等と謳っていますが、一番不平等だと思うのは、あくまで私個人の意見ですが、母子家庭と父子家庭の差だと思う。母子家庭には、生活援助が充実しているのに、父子家庭には、医療費助成以外の生活援助がないんですよ。男女雇用機会均等法などが制定されている社会の流れからは矛盾を感じます。個別・相対的に判断・調査して支給の要否を判断すべきではないですか？私はどこに訴えかけたら良いと思いますか？念のために言いますが、裁判所に国家賠償請求するわけではありません。
20 歳代	男性	「女なんて。」や「男なんて。」という考え方があれば、むしろあるからこそ、この施策を実現する妨げになっていると思います。某軍国主義にあるように、押さえ付けるようなものでなく、「ゴミがあれば拾う」のように当たり前に行動できるように自分も含め変わっていかればいいのではないのでしょうか。大きな課題だと思います。理想を言わせていただけたら、「心を動かす」ような何かが生まれればなあ。と思います。調査に参加できたことを感謝します。
20 歳代	男性	今回の調査で男女共同参画についてこれから勉強してみようと思いました
20 歳代	男性	就職については若干 男が有利な感じがする。家の中における冠婚葬祭なんかでも、あいさつをするのは男である。就職など直接経済力に関係してくるものは平等に近づけないといかんと思うが、冠婚葬祭等は文化の一部でもあるので、そこを平等というても女性が困るのでは？すべての局面においても平等であることなどありえない。男女共同参画社会というスローガンは良いけれど、女性の社会進出の分野をサポートする意義が一番であって、他は絵に描いた餅であって、女性も男性も求めているのでは？行政が言っているだけな感じがする
20 歳代	男性	すべて平等は無理。男女で得意、不得意があるので、その辺は無理に平等にする必要はないのでは？会社なども女性が必要なら採用し、必要ないなら採用しなければ良い。男性の場合も同じ。

年代	性別	回答
20 歳代	男性	男女平等、男女共同参画それは理想である。でも、適材適所ということも大事である。男女のバランスばかりとられないでほしい。強制ではなく自然に共同参画の社会の実現を望む。
20 歳代	男性	男女平等にすることで良いことばかり平等になると思っている人が多い。悪いこと、損することも平等になることを理解して行うべきである。
20 歳代	男性	「男女平等」をうたっているものの、行っているのは男性の地位降下による相対的な女性の地位向上だと感じることがある。女性にせよ男性にせよ地位向上自体は良いが方法は考える必要があるのではと思う。
20 歳代	女性	男女共同参画について若い人たちに知ってもらおうようにする。
20 歳代	女性	男女平等や男女共同参画についてうたわれることは多くなってきてはいるものの、実現には程遠いという印象を受けます。会津若松独自の施策については全く知りません。理想や目標に近づくためにも、内容をシェイピングして段階を踏みつつ、より実践的なものとして下ろしていくこと、形にすることが大事だと思います。
20 歳代	女性	全てを男女平等にする必要はないと思う。性差を生かしてそれぞれにできることがあると思うから。性別にこだわらずに得意なこと、優れていることが自由にできればよい。ただ、DVや雇用における不平等などはあってはならないと思う。古い世代の意識を変えるのは難しい。家と学校教育の教えが違つとなかなか男女平等の意識を変えていくのは難しいのではないかな。
20 歳代	女性	男女の本来の違いを理解できる教育も必要。女性だから仕事ができない、子どもを預けないと仕事ができない、仕事をしていないと保育園は預かってくれないでは環境が悪い人はどうもできない。そういう改善はあったほうがいい。
20 歳代	女性	出産等で離職した人が再就職しやすい環境づくりをしていただきたい。男性でも子育てのための休みがとりやすい環境づくりをしていただきたい。
20 歳代	女性	主婦が働ける場所が少ない
20 歳代	女性	会津若松市における要望?! になっちゃいますが。大きいデパート的なもの、遊び場がほしい。前みたいに神明通りがにぎわうような感じにしてほしい。家の近くに、路駐が多いため、取り締まるとかしてほしい。子どもたちが何も気にしないで、ゆっくり遊べるような場所がほしい
20 歳代	女性	女性も社会でもっと活躍すべきだと思います。でも、女性は自分の私感が入りやすいので女性が上に立つ時はかなりの覚悟がいると思います。男でも女でも人間は難しいものです。
20 歳代	女性	職場での男女の雇用差についての不満以外には特に男女平等などについても意識したことはありません。市が男女共同参画社会を目指していることも今回初めて知りました。
20 歳代	女性	法律等では男女平等となっても、実際は女性が不利なことが多いと感じる。考え方をえていくような働きかけがもっと必要と思う。
20 歳代	女性	がんばって周知徹底させてほしい。そしてこのアンケートは文章が下手すぎます。とても読みづらいです。アンケートする気にならないですよ。
30 歳代	男性	男女共同参画については、だいぶ前から言われていることだと思いますが、自分が社会人になって現在まで何も進展はないように感じられます。都心に比べ地方は全てにおいて対応が遅いと思います。市の長がもっと行動し、発言し、条例等制定してみてもどうですか? 選挙に当選することばかり考えず、市の長として市民のために動いたらどうですか? これを統計にとってただ集計するだけじゃなく、意味のあるアンケートになれば幸いです。
30 歳代	男性	男女雇用機会均等法について、がんばって仕事をする女性がいる一方で手間暇かけて育てた女性社員が、大事なプロジェクトのさなか「コトブキです!!」と無責任に退社するような人が相変わらず多い。これでは企業としても重要なポストに登用するわけにはいかないし、「この人は大丈夫」との見極めは非常に難しい。幼い頃よりビジネスと働く事の意味を教える前に法律を施行しても何も変わらないし、大事なプロジェクト等をデキ婚で穴をあけるような一部のおバカさんを教育しないと、いつまでたっても女性の地位向上は望めないと思う。

第4章 自由記入

年代	性別	回答
30 歳代	男性	人口減少による地域の空洞化→消費の減少→地域産業の低迷→就労賃金低下→海外への国内産業流出がこれから先のシナリオとなると、国内就労者の税率がさらに上昇し、消費は低迷→デフシからの脱却は不可能。問題のもとをたつため、男女のめぐりあわせる機会を増やし、結婚率を高める事業を大々的に行うべきである。
30 歳代	男性	男女平等は大事なことであると思いますが、女性の地位が向上すれば必ず結婚や出産をしないという選択が発生します。女性の地位をこれから下げるということではありませんが、何らかの形で女性は皆、子を産み、育てるという社会を作らなければ、この国は崩壊してしまうと思います。子は宝ということをもう一度考えてほしいと思います。私の妻は現在妊娠しておりますが、独身時代 第一線で働いている時はやはり、結婚や出産は考えていなかったようです。女性がこの考え方でそれが当然の社会で本当に良いのでしょうか。その先には一体何を求めているのでしょうか。
30 歳代	男性	情報誌やホームページ等で情報提供されているかもしれませんが、事業の重要性を理解するものの、情報を自分で取りにいくまでの情熱が不足しているのか、目指すものに対して何をされているのかわかりません。学校教育や企業教育での周知活動（理解活動）することで、施策への理解度・協力度が増え、社会全体として協力体制ができてくるのではないのでしょうか？
30 歳代	男性	男女平等とさげばれているが、昨今では「男尊女卑」を避けるあまり女性の権利だけが優先主張され、男性の権利は変化がないか、むしろ女性の進出をゆずるための犠牲になっている気さえする。むしろ、もっと男性が仕事を休め、家事に専念できる環境づくり及び広報につとめてはどうか。現状では黙っていても女性の進出はめざましい。まだ、男女平等を主張しはじめたから、男女における結婚観は変わり、適齢期どころか、結婚の必要性を問い始める男女が増加していることにも注目すべきである。
30 歳代	男性	男女共同参画事業なんかより、もっと先にやらなくてはいけないことがあるのではないですか？市民税をもっと安くしてほしい。市長や公務員は我々民間の生活のことを何も知らない。税金を払うために仕事をしている状況である。会津若松市が今のままでは、若い人たちは若松から出て行ってしまおう。正直私もいずれは出て行くつもりである。
30 歳代	男性	興味がある人しか分からないのでは意味がないと思います。もっと多くの人分からないとしょうがないし、施策があるのだとするならば、わかりやすい言葉と方法で告知しないと何の意味もないと思います。それはどの企業もやっている事です。公務員ももっと努力してもらいたいです。
30 歳代	男性	昨年、市の男女共同参画のイベントに行きました。とても良いイベントだと思うので、今年も開催してほしいです。
30 歳代	男性	◎こんなアンケートをする前に、市職員の人員削減をするべきだ！ ◎市民税が高すぎる！！ ◎職員としての意識が欠けている！！
30 歳代	男性	男女が分け隔てなく社会生活を過ごすには、職場環境の整備をした方が良いと思います。東京等では、産休や育児施設の充実等、女性が男性と同様に働けるような環境があります。会津若松でもそれらの対応を早急にしたほうがよいかと思います。
30 歳代	男性	婦人消防は、なくていいと思います。
30 歳代	男性	もっと市民のことを考えるには、こういったアンケートはいいと思います。
30 歳代	男性	男女関係なく、個々の人間としても平等でない世の中なのに、男女平等といっても無理だと思う。平等じゃなく、それぞれのできる事で協力して助け合うのがいいのではないのでしょうか？
30 歳代	男性	保育機関の充実を切実に願います。たとえば、体調不良の子を保育施設で預かってもらえないということは、職場の他スタッフへの負担にもなり人間関係への影響も出ている。女性が“安心して働ける社会”は男性にとっても同意義である。一方で、親子がコミュニケーションとれる社会環境も同時に論じて欲しいと思います。
30 歳代	男性	初めて聞いた人でもすぐ理解できるように教えてもらいたい。（たとえばマンガ形式とか）

年代	性別	回答
30 歳代	女性	北会津 川南小に通う子どもがいます。川南小にはずっと子どもクラブ（児童クラブ）がなく、最近、平日の放課後だけ預かってくれるようになりました。働く親が預けるための子どもクラブなのに、平日しか預けることが出来ないのでは、子どもが夏休みや繰替休日の時どうしたらいいのでしょうか？子どもの夏休み、冬休み、春休み、それに合わせての仕事なんてありません。そういう問題がある限り、女性の社会復帰は遠いと思います。
30 歳代	女性	自分には、もっと地域とのコミュニケーションに積極的になる必要があると思う。しかし、一度だけセミナーに参加したが、意味があったと思えなくて、やめてしまった。今後、充実した生活を送るために色々参加したいとは思っているが、勇気がでないんだな～。
30 歳代	女性	問8の結婚、家庭、離婚に関する考え方の、(2) (3) (4)・・・その家の事情だと思います。女性ということに限らず人それぞれ。
30 歳代	女性	母親が働きたくても、保育園がいっぱいで働けないとか・・・ 子どもが小さいのに夜勤をやらなくてはならない（本当は難しいのに） 強制されたり、現状は男女平等といっても、とても大変だと思います
30 歳代	女性	会津の企業でも、まだまだ男尊女卑の考え方が定着していると思います。女性は、結婚・出産すると、どうしても男性より負担の度合いが高くなり、やむなく退職、もしくは昇格のチャンスを逃すなど自己実現が遠ざかってしまうケースが多いと思います。根本的に「男は・・・」「女は・・・」の考え方を見直すことが大事だと感じます。
30 歳代	女性	子育てしやすい環境づくり、サービスの充実(子育てに関する)を増やして欲しい
30 歳代	女性	このアンケートは考え方が偏っていて、あまり意味がないと思います。このような施策を進めるのはとても良いと思いますが、日本人の国民性にはなかなか難しいのかなとは思いました。現在3歳の娘が大人になる頃には何か変わっているのでしょうか？
30 歳代	女性	とにかくこの世は生きづらい世の中と感じています。世の中の概念は簡単に変えられるものではありません。しかし、努力は必要と感じます。
30 歳代	女性	「男女平等」や「男女共同参画」といった言葉を用いなくても良い時期が早く来れば良いと思います。性別にとらわれず、仕事や家庭生活が本人達にとって納得行く形で送れるような社会になることを望みます。 政策を決めても実行する段階でしっかりと実行できているか確認する制度も必要です。
30 歳代	女性	女性が就業しようとする場合、なかなか産後就くことが難しいと多々感じる。
30 歳代	女性	男女の差別がない社会をつくるためには、教育が重要であると思う。まだまだ家庭でも「女がこうあるべき」「男がこうあるべき」というような考えが多いので、それを学校教育の場で、男女の差別はない社会を目指すことを教えていくことができればよいと思う。
30 歳代	女性	男女平等になるのは難しいことかもしれませんが、それに向けての活動などは応援していきたいです。
30 歳代	女性	周知するだけでは不十分で、具体的に男女平等に機会を与えられ、暮らせるような施策をしないと意味がない。学校等で教わっても、実際社会人になって男女平等などと主張する女は変な目で見られるし仕事もしづらい。むしろ、そのような考えがスムーズな職場生活には邪魔となる。子育てといえば、子どもを保育園に預けるのは難しいし、夫を仕事から家庭のことをやるようにさせる時間も全然ない。結局、誰かがフリーな立場にいる必要があり、それはやはり女性であることが多い
30 歳代	女性	男女共同参画のために様々な取り組みをしているのは分かります。ただ、地域で年配の方と接したり、就職活動をする中で感じるのは、男女共同参画社会の実現の難しさです。もちろん実現して欲しいとは思いますが、伝統的、また閉鎖的なこの会津若松市で、日常に浸透するのは遠い未来、もしくは残念ながら、ないのでは、と思ってしまいます。
30 歳代	女性	今までとさほど何も変わらないので名前すら聞いたことがなかった。どんなことをしているのか内容もわからない。家庭と仕事で忙しくそういうのを知る機会がもてない。

第4章 自由記入

年代	性別	回答
30 歳代	女性	こういう企画を考えている人たちは、どの程度の割合で男女平等になっているのか？時々こういう企画を男性だけで行っているのを見かける。そこから直すべきではないか？それ以前に、今回は 2000 名を無作為に選んだと言うが、家族 4 人のうち 3 人に届いた。本当に無作為なのか？そうだとすると、このようであれば偏った結果が出るのではないか？
30 歳代	女性	男女が平等に暮らしていくために、施策について市で話し合いを多く持っていただき、より良い社会にしていきたい
30 歳代	女性	給料のこと。やはり男性のほうが多くもらっていると思う。女性で男性くらい仕事が出来ても、女性はもらう額が少なすぎる。（←自分にもあてはまる）
30 歳代	女性	会津若松市が「男女平等」について、特に何かを実施しているイメージが全くない。古い考えやしきたりを残しすぎ。歴史や文化を守ることと、現代社会の男女平等を進めていくことは別物であることをきっちりと考えてほしい。ただの古い市になってしまう。
30 歳代	女性	市主催の合コンを開催してほしい。
30 歳代	女性	男女平等と言いながらも、実際社会（会社等、特に中小企業）では平等という言葉はないように思われる。大企業目線だけではなく、中小企業に対しても男女平等の指導をしてほしい
30 歳代	女性	今現在仕事を探しているがほとんど子供がいるから…と断られることが多い。女性が働ける場所が少なすぎる。男女平等と感じたことは 1 度も無い。市内で仕事に必要な資格を取得できる施設をもっと充実させて欲しい。子育て支援などはだいぶ充実してきたと思うがなかなか認知されていないと思う。
30 歳代	女性	市政だよりか何かで拝見するが、あまり関心を持ってなかったのだからからはもう少し気にとめてみようと思います。
30 歳代	女性	共同参画についてこれまで言葉だけで、内容に特に関心がありませんでした。この調査を機に意識を高めてみようと思いました。ありがとうございました。
30 歳代	女性	働きやすい子育てしやすい環境づくりをもっと行って欲しい。このようなことが行われていたことも知らないことが多いので、わかりやすいように説明が必要。
40 歳代	男性	女性は家庭の都合で休みをとりやすいが、男性は子どもの学校行事等であってもなかなか休みを言い出しにくいのが現状だと思う。女性の働きやすい環境は昔に比べると良くなってきているが、男性も休暇を取りやすくなるような施策を検討していただければと思う。
40 歳代	男性	男女共同参画事業に関する施策よりも、市議会議員の削減！！市職員を減らすこと！！多すぎる！！
40 歳代	男性	男女にかかわらず、優秀な人材を登用してほしい。その結果、男女にかたよりが出てもかまわない。
40 歳代	男性	男女共同参画事業に関する施策が具体的にどのような事が行われているか知りません。ホームページやその他の方法で、PR をしてもらいたいです
40 歳代	男性	市で行っているとの事ですが、あまりなじみがない。もう少し、市民の目につくやり方が必要なのでは？ 他の町では、女性の社会活動への取り組みで、子どもをもつ女性が仕事につきやすいよう、保育所等が無料などところがあるらしい。そこまでは難しくとも、何らかの手当が必要だと思います。
40 歳代	男性	会社での立場は、家庭を少々犠牲にしているがために成り立っている。男女の力関係は社会的には 6:4 ぐらいがよいのでは？（家庭では 4:6 ぐらいがよい）
40 歳代	男性	施策等、何を行っているのか全くわからない。市政だよりなどでもっと分かりやすく説明してほしい。
40 歳代	男性	昔と比べると、女性の政治家（議員さん）や、女性のドライバーさん（バス・トラック・タクシー等）だいぶ見かけるようになりました。男女平等や男女共同参画は結構浸透しつつあるように思います。今後もさらに浸透するように、市の事業等を進めていってほしいと思います。

年代	性別	回答
40 歳代	男性	市は、市民に対し、もっと情報を流すべき。 市は、市民サービスの一環として職員を配置し、個別訪問等足で稼ぐ努力が必要ではないでしょうか？市の職員は、悪評です。市民のために体を使って広報活動をすべきです。
40 歳代	男性	男女問わず、一人の人間であり、男は男にしか出来ない事があり、女は女にしか出来ない事があるので、均等は少し難しいと思う。互いに妥協すべきだが、社会的には男性のほうが比較的賃金の差はあると思うので、女性も出来高とかにすべきだと思う。どうしても結婚・子育ては、男より女の方が大変になると思うので、やはり、そういうところでは優遇できるような制度が出来たらありがたい。
40 歳代	男性	男女が共同で働けるような子どもを養育するための助成対策を早急に求めます。
40 歳代	男性	企業内で話題になることがないです。もっと協力を働きかけるべきかと思います。
40 歳代	女性	男女の権利が同等であったとしても、社会をつくっていく上でどうしても男と女のそれぞれの役割があると思う。その役割、立場をもちながらも社会の中で互いの意見や考えが言えて、受け止めてもらえる場があれば、みんなにとってのよりよい社会づくりのヒントが見つかるかもしれないと思う。
40 歳代	女性	男女雇用均等法や女性の総合職の増加などの時代をすごしてきた年代として、男女平等がずいぶん根付いてきているのではないかと感じています。まだまだいろいろな問題もあるでしょうし、男らしさ、女らしさをうまく生かしあつた平等の新しい考え方ができていけばよいと考えています。
40 歳代	女性	市で、この事業に力を入れていると言う事は正直知りませんでした。情報を周知する為には、一般的には皆会社で働いている時間の方が長いので、企業内で（あるいは学校）講演会を開いたりする方が有効だと思います。市民 1 人 1 人の意識も重要なので、1 回の講演（or 講習）会で興味を持たれるよう、その内容の工夫が最重要になると思います。
40 歳代	女性	男の人と女の人と、身体的や性格など特徴が違うと思うので、全てを平等にする必要はないと思う。男女とかでなく、個性を生かして、仕事、生活にいかせるような社会の仕組み、支援、教育等あつたらよいのかと思う。
40 歳代	女性	学校や企業での男女平等やらをすすめても、能力の差もあるけれど、女性に対する評価は男性の上司がほとんどするので、男性の平等に対する認識がなさすぎます。男性は能力がなくても昇進するのに、女性はパート止まり、しかも、出産を機に二度と上がることは出来ず、評価も下がります。女性がもっと進出どうのこうのと言うより、男性の意識を確実に変えていただきたいです。
40 歳代	女性	女性が働きやすい環境作りが必要だと考えます。子育て支援で子ども（幼・児童）を見てくれる施設を充実させてほしい。職場での女性社員への対応、男性社員への考え方改革も必要であると考えます。これらがより女性が社会復帰・仕事をするきっかけを増やすことにつながると思います。
40 歳代	女性	介護や育児、障がいを持っている方々は、働きたくても働ける条件が整備されていません（施設や児童サービス等の事業所が少ない）定員がいっぱいで回数利用ができず働けない状況です。また、女性が家事をやるのが主で、男性の家庭や地域参加をしない傾向が会津は色濃いうように思います
40 歳代	女性	今までは、あまり関心を持たずにおりましたが、この機会に色々な情報に興味を示し、活動にも参加して少しでも地域社会に貢献できればと考えました
40 歳代	女性	男性、女性には、それぞれの性にしかできない特性があるのだから、平等というより、尊重し、助け合う、という事だと思います
40 歳代	女性	男女が・・・という以前に「人として」「あたたかな関わり」ができていますか・・・が大切かと思う
40 歳代	女性	男女平等は無理な話だと思う。昔より男女の役割が違っている。性格・性質・体力・体型それぞれ男性・女性に与えられた個性・能力を発揮することが大切だと思う。“男女平等”ありえない。

第4章 自由記入

年代	性別	回答
40 歳代	女性	私の職場では、世帯主は夫でないと認められません。どうして妻ではいけないのか疑問です。
40 歳代	女性	男女共同参画事業という言葉だけで、「難しい・興味がない」など良いイメージがない。かたぐるしいイメージを変える工夫が必要ではないかと思います。
40 歳代	女性	年齢に関わらず（せめて 60 歳前）、女性の就労支援の充実をお願いしたいです。
40 歳代	女性	男女平等と言ってもまだまだ女性には不利な状態になっていると思います。職場において残業など男の人と同じようにするには保育の充実がなっておらず、子供が具合が悪く休みを取るにはあまりいい顔をされず、男女平等、男女平等と言葉はかっこ良くても中身はまだまだ不利な点がいっぱいあります。男は男の役目、女は女の役目をしっかりとこなしたうえで男女平等となればいいかなあとと思います。まだまだ古い考えの人がいっぱいいます。特に年配の女性。じいちゃんばあちゃんたちは、女が食事・洗濯をするのが当たり前で、男の人にはそんなことをさせてはいけないうって考えていますよ、まだまだ。
40 歳代	女性	市民が住みよい市づくりをしてください。
40 歳代	女性	介護の件ですが、親との同居でどうしても女のほうが面倒を見るのが当たり前の考え方と夫の親の場合は自分の息子には優しいが嫁は悪く言われ、介護してもらって親が怒鳴るなどの言葉で精神的に疲れたりまいてしまうことが多いです。自分の息子にはわがママを言わず、すべて嫁が悪くなり言葉の暴力を言われます。今、現在の介護を受ける人のほうが男女平等がない状態だと思います。親との同居には、言葉の暴力が大変です。*特に後期高齢者は、あまりにも男女平等の気持ちがまったくなく、言葉の暴力が多いです。
40 歳代	女性	講演会など行ったり、その行われた内容など市政だよりなどでお知らせしてもらおう。職場などでそのような内容の勉強会など積極的に行ってもらおう
50 歳代	男性	私のようにパソコンを所有していない者が、ホームページを開示して内容を把握することは不可能である。しかし、毎月各家庭に配布している“市政だより”をうまく活用して、もっとわかりやすい内容の事柄を記載していれば、自然と読者の目に付き、把握できることではないかと思われる。
50 歳代	男性	男女平等、男女共同参画について感じることは、男性・女性共、特性が異なるため、ある事では男性に有利に、また女性に有利になることは多々あることと思います。あまり堅苦しく考えないで人間という観点で考えてほしいと思います。
50 歳代	男性	子どもの時に、習慣やしつけを身につけさせないと、大人になっても、どう接していいのかわからないと思うし、金銭的に余裕がないとできないと思う。
50 歳代	男性	男女共同参画についての情報発信が必要と思う
50 歳代	男性	男女対等な立場で、お互い得意、不得意とする所を助け合い能力を発揮できる社会でありたい
50 歳代	男性	企業、役所ともに男のほうが優遇されている。昔よりは良くなったかもしれないが。
50 歳代	男性	当該市に合った施策を望む。特に年齢構成に合った広報活動
50 歳代	男性	このアンケートをきっかけに関心を持っていきたい。
50 歳代	男性	これからも市民が暮らしやすくなれるよう、力を尽くして下さい。
50 歳代	男性	市民が気楽に参加できる事業の計画、PR を。
50 歳代	男性	男女共同参画事業に対する知名度・ピーアールがまだ不足しているのではないかと。
50 歳代	男性	社会の基本は家庭から。社会の基は結婚から。結婚が難しい時代だからこそ、逆に結婚したくなる街づくりを大目標に、男女共同参画事業・施策を考えるべき。（現在の官僚的発想の男女共同参画社会では、逆に人々は結婚したいと思わないのでは）
50 歳代	男性	会津若松市役所を始め、公務員などが特に男が多く仕事をしていると思われれます。
50 歳代	男性	制度的、表面上だけでも啓発活動は必要だが、まだまだ不平等な考えを持っている人は多いと思う。そういう考えが当たり前だと考えなくても、結果的には不平等な選択をしてしまう人は多いと思う。「女性は子どもを生み、面倒を見、家族のために家事をして親の介護をするのは当たり前でそういう風にてきている、そういう考えのない女性は嫌だ」といわれればそう従うしかないのでは？

年代	性別	回答
50 歳代	男性	社会生活全般において男女平等であることは大変大事なことだと思う。ただ、職場において本当に平等に仕事をするには特に結婚し子供の居る女性にとっては難しい職種もあるかもしれない。
50 歳代	女性	男女平等といっても地域性や年齢的な考え方の違いがあり、簡単には実現できそうもないと思うが、少しでもひとりひとりが住みやすい社会になって欲しいと願います。「ぱーとなー」は読んでいます。
50 歳代	女性	基本は、家庭の教育。家族の役割が、男女偏りなくできていれば、育つ子供はまた同じように家庭を築いていくのではないかなあとと思います。考える機会を下さりありがとうございます。
50 歳代	女性	育児休業などが取りやすい職場が増加することを、望んでいます。保育園などの充実性
50 歳代	女性	世間では男女平等、共同参画を推奨していますが、私は必ずしもそれがいいとは思いません。なんでも平等なんていうのは無理な話です。女性には女性の、男性には男性の特徴があります。お互いがいたわりあい、思いやりを持って生活することが望ましいと考えます。
50 歳代	女性	「男女共同参画」を啓発するだけでなく、その前に社会の受け皿を整備していかないと逆に女性は追い込まれるだけです。現状は、しわ寄せが全部私にきました。仕事、子育て、親の介護。全部手抜きしたくなく、がんばりましたが、主人が仕事を辞める訳にもいかず私が辞めました。子どもたちには、男女の役割（細やかな気配り、身体能力）を理解したうえで、男女平等に仕事ができたら生きがいにも結びついてくれることでしょう。
50 歳代	女性	都市部と比べて農村部では特に男女共同参画はまだ難しい感じがします。冠婚葬祭の際、特に強く感じています。
50 歳代	女性	男だからといって威張らない、女だからといって頑張りすぎないことが大切。管理職を見ていると強く感じます。
50 歳代	女性	男女共同参画事業をしていることが良く見えない PRがたりないのか興味を示すものがないのか良くわからないが市民に伝わっていないことは良くわかる。
50 歳代	女性	男女ともそれぞれ身体的にもっている性質を考え、家庭を持てばそれぞれの役割を果たし、助け合うことが大切である。それぞれお互いを尊重することが一番大切なことだと思う。男女それぞれが社会的にも家庭内でも助け合い、協力し合ってより良い環境を作っていけば、社会的にも自然に男と女の身体的な能力以外の力を発揮することができるのではと思います。
50 歳代	女性	男女平等ということはそれぞれの持っているもの、たとえば男性であれば男にしかできないこと、女性であれば女にしかできないことをお互いに尊重しあい、助け合ってこそ平等なのかなと思います。平等だからとお互いにできないことを女性であれば力が男性より弱いのです。それなのに仕事上必要なときに平等だからと助けないで見ていたのでは平等とはいえないと思います。
50 歳代	女性	・専業主婦の場合、家庭内での男女平等とは言えない（収入がないことなど・・・） ・今後もがんばってほしいですね
60 歳代	男性	基本的には家庭内での夫婦の協力や思いやりが大切であると思う。
60 歳代	男性	男女共同参画の施策も大切と思うが、会津若松市民に向けた施策に力を注いで欲しい。観光施策ばかりが目につき関連している市民にとっては観光に関わる人達はわずかなのに。市のイメージ作りより実のある施策を望む。特に、商工会議所や青年会議所は、婦人部等と称して男性優位そのものと思われる。良く指導されたし。
60 歳代	男性	共同参画を害することに対する行政的な支援とこれからの時代を生きる幼少年期等、若い世代への教育の充実が求められるように思います。
60 歳代	男性	こういう質問、アンケート等については、企画者、出題者等の人格が解かるような気がします。つまり一方的で世論に反映されないことが多々ある・・・

第4章 自由記入

年代	性別	回答
60 歳代	男性	個々人の趣味・興味のあることをメニューに示すことはできないし、高齢化を迎えて二極化してしまうと思う（子・孫等に弱者を養育）。精神的弱者へのフォローが出来る社会を望みます。支える者がいなくなると考えると思いがとまります。震災後、特に、地方での葬儀・法事のあり方など喚起し、社会全体で考えても良いのでは。昔からの慣習・宗教にとられないあり方。
60 歳代	男性	①中小企業経営者に対する本事業の主旨徹底の強化と啓蒙等の推進②市の事業内容のさらなる周知策（まだパソコンの無い家庭が多い）検討③沈滞している会津若松市の活性化の早急な対応で社会的不安の解消※雇用不安の解決なくして、本事業のさらなる推進など無理である。経済的な安定がない中では、市民全体の事業など一部の人達の活動で終わってしまう心配がある。（組合もない所で働いている人達も含め）
60 歳代	男性	男女という属性によって、行動範囲・思考範囲が限定されることがないようにしていくことが大切であるが、まだまだ一般的に充分浸透されていないような気がする。地域によって、温度差があるため、周知するにしても困難があるのかもしれない。早く垣根を取り除いていくことが必要。
60 歳代	男性	男尊女卑と言う言葉が死語になるような社会を願っていますが、それには幼少からの教育（家庭・学校）と、加えて女性自らの意識の高揚が必要不可欠と考えます。組織（国県市）などとしてあれもこれも施策として実施していると言いますが、まだまだ肌身に感じることは出来ません。つづけることにより時が解決してくれるとは思いますが、インパクトを強めて対応することを望みます。
60 歳代	男性	基本的に女であり男でありは生まれた時から違うものなのだからそのことをわかることが第一である。能力のあるものは男女関係無くあるべき。身体的にも男女はそもそも違うものなので、そのことを知り男女平等を語るべきである。
60 歳代	男性	民間企業が公務員のような環境（待遇）であれば、容易に推進できるのだが。
60 歳代	男性	本当の日本人の良さが失われない様に進めてもらいたいと思います。
60 歳代	男性	男女共同参画都市を宣言しているからには、そうしてない市町村と比べて、どのような良い点があるのか。具体的にお示しし、PRすべきでないか。（現在、具体的に実感できていないため。）
60 歳代	男性	何を目標にしているかはっきりわからないのが現実です。もう少し誰でもわかるような方法があると思います。
60 歳代	男性	保育園や幼稚園の子供や親を対象に「男女共同参画」を浸透させ、それが社会にひろがるような施策が良いと思います。
60 歳代	男性	「精神的平等」と、「社会的平等」と、「身体的平等」と、平等でなければいけないことはいくつかあると思う。あまり共同参画にばかり気をとられていると、内面的な所に傷をつけてしまうこともあることを考えて行動してほしい。
60 歳代	男性	何如も自分で一歩目を動く事から全てが始まるもの。その動機づけをどの様にするか、が必要。小学校の授業参観に行くと親のモラルの低さ、子供の授業を受ける態度、先生のそれを無視した授業の進め方、全てに不安を感じる。これは一例で自己中心的な物の考え方をする人が多くなったと感じて居ます。男女平等や共同参画以前の問題のように思う。
60 歳代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画への市の取り組みと市民の意識調査は非常に有用であり、今後も積極的な推進をお願いしたい。 逆に市の施策に対する市民のアンケートによる調査、PDCAのCHECK ACTIONが今まで余りにも少ない。協働を発展させ、行政と市民の意識ギャップを最小にする為にも定期的なアンケートの実施は自明の理である。
60 歳代	男性	もっと情報提供してほしい。スピーディーに推進していくことが望まれると思う。
60 歳代	男性	男と女は体の構造から考え方、更に運動神経全てに差があります。当然、責任の度合い（家庭での）にも差があります。男女平等とは言うもの男は男、女は女の見方が必要ではないのかと思う。女が出しゃばるとその家庭は良くならない当地区のデータが残る

年代	性別	回答
60 歳代	男性	有事の際、真っ先に家族又は国を守って死ぬのは男でありこの現実がある以上、男は男、女は女の役割をしっかりと認識した上での「共同参画社会」であって当然であると思えます。現在のこの手の論争は、只、単に建前論の上っ面だけを見ての判断や女性の男性に対する嫉妬心や競争心だけで叫ばれているような気がしてならない。理想を掲げるのは結構ですが、もっと現実を見据えた上で、深いところからの議論であるべきだと思います。（長文のため一部省略させていただきました）
60 歳代	男性	個人が個人の意思と能力によってどのようにでもなる世の中だと思っている
60 歳代	男性	今まで生活した中での意識の改革は、なかなか難しいと思えます。ただ個人的にはなるべく今まで出来なかった家事の手伝いなど身近なことから始めていきたいと感じております。
60 歳代	男性	男女共同参画事業より各家庭内の大人、子どもたちへの教育の方が大切である。それができてからこちらの問題である。
60 歳代	男性	男女平等や女性の社会参画は必要だが、女性は女性の仕事がある。人類が長く生存してきた男女の歴史を学ぶことも必要。父として、母としての役割を忘れてはいけない。子どものためにも暖かい家庭作りが世界平和につながる。
60 歳代	男性	学校教育でも職場でも別に差別は無いと思えますが社会での生活、行いに共同参画をもって各家庭での生活がそうならなかったら本質的な参画にはならないのでは。要は相互理解と協調性ではと思えますが、男も女も持ち味がありますから、お互いを尊重して生活すれば問題ないのでは。
60 歳代	男性	男女は人として平等であるべきだ。しかし男と女は機能、働きは違うと思う。何でも平等というかえっておかしなことになります。この辺をよく考慮して皆が楽しく明るい市になればと思えます。困ったことがあれば、また、困っている人がいれば市として進んで対応して欲しいと思えます。
60 歳代	男性	今まであまり気にせず日常生活を送ってきましたが、今後は興味を持って少しでも男女共同参画事業に関して参加するなり、理解をしていきたいと思えます。
60 歳代	男性	先ず生活できる、働ける都市にすることが重要。
60 歳代	男性	女性が社会に進出しすぎると結婚しなくなったり、結婚しても子どもを望まなくなるケースが多くなる。日本の少子化の原因である。人間以外の動物は役割分担は種の歴史の中で変えることはできない。このままだと人類は女性の社会進出により滅亡するのではないか。
60 歳代	男性	男女共同参画が問われる意味はなぜか、具体的に何が問題で、どうあるべきかについて具体的、個々の問題として捉えられていないような気がする。推進に伴う委員会やリーダーの育成が大切ではないでしょうか。
60 歳代	男性	男と女の役割があるので男女平等といっても難しいと思う
60 歳代	男性	市内では就業が厳しい。特に女性の職場（就業の場）がなく、失業状態が改善されないと思っています。男女共同参画事業もまずは雇用の場の確保から取り組み、地域が活き活きとした生活環境を築くように市政が行われることを望みます。
60 歳代	男性	男女平等として全て同じではない。女性が男性と本当に同じように参加し活躍するとなると独身（の子ども無し）となってしまう。女性としての社会参画をどうあるべきか？を創っていくことが大事。男性は産むこと以外は女性の仕事としていること全て分担すべき。その為には、女性はもっともっと質の向上が必要となる。
60 歳代	女性	まだまだ女は男に甘えています。それぞれするべきことがあって良いと思えます。最近では女性が強くなりましたが、我慢強い人が多くいます。そのため離婚が多いのだと思えます。
60 歳代	女性	学校教育が大切だと思います。小さいうちから差別なく、そこからお互い男性も女性も認め合い、性別による能力に応じて協力し、生活できたら幸せだと思います。出産、子育ての期間の援助はもっともっと政策として力を入れて欲しいです。

第4章 自由記入

年代	性別	回答
60 歳代	女性	<ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートに回答しながらもう少しこの件に関して関心を持つべきかと思った ・会津に生活する男女が、そう偏見視しなければならないような状況にいるように感じないでいるが。女性の活動の場も、男性の理解度も高まっている世の中になってきていると思うが、そこで、努力してきた方々がおられることに感謝することを忘れないようにしたい。
60 歳代	女性	今の若い人は男女平等、言葉だけじゃなく 2 人で話し合っ家庭生活をやっているように見えます。うらやましいです。
60 歳代	女性	男女平等に関しては、世代間に大きなズレがあり、社会での問題を家庭内であてはめようとしても、なかなかうまくいかない。子どものうちからの教育に期待し、じょじょに変わっていくとを望みます。60 代の私たちは家庭や職場での考え方の変わり目に何度も直面しましたが、今はずい分変わってきました。これからは少しずつ変わるものと思います
60 歳代	女性	様々な地域活動をしていて、男女共同参画なので十分である
60 歳代	女性	同封されてあるパンフレットに書いてある基本目標Ⅰ～Ⅲが実現できるように活動を広げてほしい
60 歳代	女性	集会や大会に参加したことがないので、具体的にはよく知りませんが、女性が肩肘張って平等云々と叫んでいるイメージがあります。男は男として、女は女としての個性が伸ばせるような社会、男女が協力しあえる（一方的ではなく）ようになればと思っています
60 歳代	女性	所詮産まれたらにして、男と女は身体などの構造が違うのだから、男女平等ということには違和感を持ちます。たとえば、何でも（コック、洋服仕立て等）男のほうが勝っていると思います。最近、女性があまりにも強くなりすぎています。男らしく女らしくという昭和の時代のほうが良かったのではないのでしょうか？
60 歳代	女性	家の周りは一入暮らしの人たちが多く、学校はというと、親が離婚されている子供が多くなっていると聞きます。みんなギジギジした気持ちで生活していると思うのです。男女とも余裕のある気持ちになれば生活からその先に進めるのではないのでしょうか。
60 歳代	女性	お互い年金生活なので役割分担でやっています。今の若い夫婦とは別々に過ごしていますが男でも休みの日にはおかずを作ったりしているようで素晴らしいと思っています。若い息子夫婦は互いに協力してやっているようで嬉しく思います。
60 歳代	女性	男女平等という世の中には少しはなってきたのかもしれませんが、女性は結婚そして子どもを育てないといろんな行事に参加できない。雇用の面でも、まだまだ男性中心の世界だと思っています。このようなことが少しでも、改善されてこそ、男女平等共に参画ができるのだと思います。
60 歳代	女性	これからはがんばって仕事はしていきたいと思いますが、男より下に見られることは変わりないと思います
60 歳代	女性	子育てをしながら共働きをすることは大変なエネルギーを要します。私は、時々孫の所に行き手伝いをしています。子育てをしている数年間はパパもママも仕事の面で休みをとって体を休めるような仕組みの制度をつくっていただきたいです。
70 歳以上	男性	女性の方々の仕事に対する責任感が充実されてはじめて男女平等であると思うが、まだまだ学習が不足していると思う。
70 歳以上	男性	問17番に書いたように、今まで市長が代わる度に市長がやることが分かりかけたのが、市長が代わるとまた分からない。市長に出るまでいろいろと市の赤字のこの案のことを話すけど、市勢が分からない。
70 歳以上	男性	会社仕事での時間に追われ、やっと定年時を迎えたと思ったが、家族・自分を含めての病院通いで、男女共同参画については関心ありません。むしろ出来ませんでした。
70 歳以上	男性	貧乏暇なし、共同参画事業に参加できて、余裕ある社会にしてほしい。仕事が忙しい・・・！！
70 歳以上	男性	この意識調査によって、男女共同参画及びユニバーサルデザインについて知った。時々ホームページを見るが、非常に分かりづらい。ホームページのあり方に工夫が必要と感じた。せっかくの良い企画が市民に行き届かずにいる様に思います。

年代	性別	回答
70歳以上	男性	男女共同参画云々より、子供の頃から人間としてどう生きるかを研究させた方が良い。子供に対し、父からみれば「お母さんが居てお前が生まれた」。母からすれば「お父さんが居てお前を生んだ」。このような考え方をすれば、共同であり平等だと思う。
70歳以上	男性	「男女は生まれながらにして平等である」という意識を、特に男性が持つことが大切である。
70歳以上	男性	私は会津若松に住むようになって約10年ですが、病院ボランティア等の参加には女性が多く、会合等も女性の姿が多く見られる。
70歳以上	男性	「男女共同参画」という言葉については、全く関心がありません。それよりも住み良い社会になるような施策・条件整備を考えて欲しい。具体的には、保育サービス・介護サービス・検診体制の充実、その他です。これらが整備されてから住民の意識向上を計ればよいと思います。物事には順序が大切です。“予算が足りない”では済ませて欲しくない。
70歳以上	男性	・男性の、また女性の、各々持っている良い点（長所）はおおいに尊重して欲しい。（男らしさ・女らしさ） ・もっと広く主旨等をPRして欲しい
70歳以上	男性	会津若松市史などを見ると、新しい1つの歴史が（福祉の整備と女性たちの活動）ようやく始まったような気がしています。当たり前になるようがんばってほしいものです。
70歳以上	男性	今回のアンケートは働く世代の内容が多く、超高齢化社会の人にあてはまる内容がない
70歳以上	男性	昔からの日本にある伝統的な文化を大切にしながら、新しい時代に合った男女のあり方を作っていかなければならない。新しい外国のまねだけするのは良くない
70歳以上	男性	市が同アンケート内容の責任ある処理と実現に向け力を入れてもらいたい。
70歳以上	男性	男女平等といっても基本的には男女は違うものなので各々が活かされる場で満足感が得られればよろしいのです。家庭にあっても職場にあっても満足の行くものであってほしいものです。人権が重んじられ雇用も確保される社会であって欲しいものです。
70歳以上	男性	男女平等や男女共同参画の必要性は痛感している。地道な取り組みを進めることが必要であり、現状の取り組みを継続すればよいのでは。
70歳以上	男性	私も機会があれば少しでも活動に参加したいと思います。
70歳以上	男性	ホームページを見よとのことがよく聞かれるが、市民全体で何%の人がアクセスしているか？疑問に思っている。もっと利用する人を増やすにはどうすべきか？支援体制をどうすべきか？よく考えてもらいたい。
70歳以上	男性	すばらしい会津若松になるようがんばってください
70歳以上	男性	いろいろ改善され実行されていると思います。日常的に活動され理解されていくことを祈ります。
70歳以上	男性	男女共同参画事業については、特に会津若松市に限った内容ではないのであまり考えたことはないのだが。もっと市民の人々に対して、この言葉の内容を良く知ってもらいたいことだ。現在の社会においては、昔と違って現状では、男女共に全てがなっているのでは。別にこの言葉にあまりこだわることなく、男女に関して柔軟に対応することが大切である。市民感情より社会政治が引張っていくことが大事だ。
70歳以上	男性	具体性に乏しいのでもっと宣伝すべきだ。たとえば、就労女性のために保育園の確保、女性の就労など。
70歳以上	女性	昔は女というだけで大変なことが沢山ありました。今も母子で生活している人が生活費などで大変苦労しているようです。前夫に養育費をしっかりと払ってもらいながら、仕事にも就けるよう支援して欲しいです。
70歳以上	女性	高齢者なのでよくわかりませんでした。

第4章 自由記入

年代	性別	回答
70歳以上	女性	今回の質問のほとんどが現役の方に対する質問のように思えます。わたしのように後期高齢者は、10年も前のことを思い浮かべながら答えたので少々ズレがあると思います。申し訳ありません
70歳以上	女性	人生の終わりが間近な折、回答に当たって、このような企画は将来を明るくするものと、次世代の人々に希望を持って住みよい社会でありますよう心より願っております。
70歳以上	女性	男女平等イコール男女共同参画とってしまうことがあります。何から何まで男女平等ということには少し抵抗を感じます。女性は出産という男性とは違う特性がありますし、身体の仕組みもどちらかといえば小さく、弱いのが一般的ですから職場で男性と同じく残業をしなければならないなどということだけでなく仕事の内容も個人個人で選択できるようにして、出産から育児についての設備や援助という事がなければならず、男性も職場の制度、理解がなければ育児、家事の均等負担はできないと思います。
70歳以上	女性	今までの教育のつけか、権利ばかり過大に主張し、義務をわきまえないケースが多々見られると思う。その辺を混同しないような子育て、人格づくりが基礎だと思う。
70歳以上	女性	男性優位の社会を平等にするには、大変な努力が必要です。また、表にでない男性からの抵抗も相当強力であると予想されます。企画実行する方達の努力に感謝します。
70歳以上	女性	男女共同参画は先に必要なことと思うので、子どもの頃からしっかりした考え方を教えることを望んでいます。
70歳以上	女性	男女共同参画の問題以前に、若者、青壮年の地元における雇用・定着を図ることが優先されるべきである。現状では現役世代の流出が続き、会津は衰退します。ハローワークの存在意義がわからない。求人票を出すだけで何の力もなく、企業に求人がないから現役世代をつなぎとめられない。求職者のスキルアップより企業の求人力アップを図るほうが意味があります。
70歳以上	女性	男女平等参画社会にじょじょに変わりつつあることは、間違いないようです。以前は妻が出産しても男性は育児休暇をとる人はごく少数であったと記憶しておりましたが、先日あるテレビ局でのアンケートの結果発表された内容は男性の方が育児休暇をとりたい思考に変わりつつあることの発表内容を見て子育ても二人で協力して育てていくことであれば、育児放棄もなくなり明るい社会になるのではと感動した一人です。
70歳以上	女性	一人一人の意識作りが家庭から社会に行動を起こさないと実現できないし、それには人間の基本家族で親は子どもに尊敬されるよう、パートナーは互いに相手の立場を理解し協力しあって会津の伝統文化を大切に守っていくことが、また戦後のように民主主義と自由主義のはき違いが起こらないように学校教育が大切だと思います。
70歳以上	女性	女性に甘えが見えるような気がする。育児があるから職業はもたなくて良い、仕事があるから家事は本気でしなくて良い、誰かがやってくれるだろう。自分でなくても男がやっても良いだろう。(20~30代の女性)が多いような気がするのは老人のひがみだろうか。